

議会だより

No.120

苫前郡苫前町字旭37番地の1

令和2年度 第2回定例会

一般会計補正額

1億4,131万1千円

一般会計総額

56億4,263万6千円

介護保険特別会計補正額

45万円

介護保険特別会計総額

4億1,850万6千円

主な事業

【一般会計補正予算】

- 道路メンテナンス事業
- 有害鳥獣対策電気柵設備購入事業
- 町内小中学校ネットワーク整備事業
- 世帯向け民間賃貸住宅建設支援事業

【介護保険特別会計補正予算】

- 時間外勤務手当の増額

手数料条例の一部改正
個人番号の通知カード廃止に伴う、当該カードに係る手数料の規定を削除する。

軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長

生産性向上特措法に基づく固定資産税の特例措置の拡充・延長

徴収猶予の特例
税額控除の特例
住宅ローン控除の適用要件の弾力化

新型コロナウイルス感染症の影響による地方税法等の一部改正に伴い関係規定を整備する。

町税条例の一部改正

- ・ 一般廃棄物ごみ処理施設整備事業
- ・ 苫前地区コミュニティセンター建設事業

〈追加事業〉

事業の追加により計画を変更する。
過疎地域自立促進市町村計画の変更

主な議案と質疑

一般会計補正予算

介護保険条例の一部改正
消費税の10%引き上げに伴い、低所得者の介護保険料軽減を拡充する。

質 西議員

きらりサイクル工房において発生した火災について、発火性危険ごみなどの分別廃棄の徹底を住民に周知する必要があると考えるが。

答 平井住民生活課長

ごみの分別については、これまでごみ分別マニュアルやポスターの更新版の各戸配布などを行っているが、この度の火災を受け、広報紙や回覧板などで周知を図っていく。

質 田沢議員

町営住宅の入居要件について、持ち家があって入居されている方がいるが、空き家対策として持ち家の解体などの要件整備が必要ではないか。

答 星建設課長

入居要件では、持ち家がある場合、解体をお願いしているが、期限の定めはない。対応について今後協議していく。

橋梁設計・修繕が始まる

町内8橋梁の

メンテナンス事業

令和2年第2回定例会は、6月18日に招集され、会期を19日までの2日間と決めた。今定例会では、条例3件、予算2件、報告1件、同意12件、その他2件が町長より提出され、意見案1件、その他1件が議員より提出された。全て可決し、会期を1日残して18日に閉会した。

Q. コロナ禍における防災対策が必要ではないか

A. 早急に計画に盛り込み有事に備える

質 分散避難は、メリットとデメリットがはつきりしている。町としての考え方は、

答 感染症対策を考慮した分散避難は、換気対策に十分配

質 政府の中央防災会議で防災基本計画が感染症への対応を盛り込む形で修正された。これらの対処方法を参考にし、関連事項を早急に取り入れ、今後の災害発生時に備える。

質 感染症に関する対応策は、地域防災計画及び防災タイムラインに反映されているのか。

答 政府の中央防災会議で防災基本計画が感染症への対応を盛り込む形で修正された。これらの対処方法を参考にし、関連事項を早急に取り入れ、今後の災害発生時に備える。

質 感染症と自然災害の複合災害の備えは

答 新型コロナウイルス感染症が収束しない中で、災害時の避難対策、感染症と自然災害の複合災害に備えた対策に関し、次の6点について伺う。

質 避難者の検温に必要な体温計やパーテーションの確保と、検査体制の確認はできているのか。

答 避難所の受付窓口で専門職員を配置し、避難者の検温や健康状態の聞き取りを実施することで適切な避難場所への誘導が可能となる。必要な非接触型の体温計、パーテーションは既に確保している。

質問 伊藤議員



質 避難が必要になった時に、感染症が心配。防災対策はできているのか。●感染症に対応した避難時の持参品の周知を。

慮した上で、三密回避やソーシャルディスタンスの確保など、感染症拡大防止の観点からも有効な手段と考えている。

質 飛沫として床面に落ちたウイルスは、ほこり等に付着して20cm位舞い上がるため、床に横たわることは感染リス

質 避難所に体調不良者専用スペースの確保はできるのか。

答 体育館やホールなど広いスペースを利用し、人と人との距離を保ちながら避難者への感染防止に努める。

質 昨年全道町村会の研修会で、段ボールベットの講習を受け、その有効性を確認している。当初予算の10台にとどまることなく、パーテーションの購入とともに早急に整備を進める。

質 昨年全道町村会の研修会で、段ボールベットの講習を受け、その有効性を確認している。当初予算の10台にとどまることなく、パーテーションの購入とともに早急に整備を進める。

質 迅速な避難の妨げにならない範囲で、感染症防止対策に有効な物品の持参に協力していただけるか、併せて検討したい。

答弁 富士町長



たくさんの企業や団体などから施設用消毒液をはじめ衛生資材の寄付を受けた

質 迅速な避難の妨げにならない範囲で、感染症防止対策に有効な物品の持参に協力していただけるか、併せて検討したい。

答 新型コロナウイルス感染症の対策資材として、住民向けの使い捨てマスク3万枚、手指用及び施設消毒用エタノール、衛生・防護用品に防護服130枚、ゴーグル、感染防止用マスクなどの備蓄は完了している。今後も第二次補正予算による感染症対応地方創生臨時交付金を活用しながら、さらに必要な資材を整備していく。

質 迅速な避難の妨げにならない範囲で、感染症防止対策に有効な物品の持参に協力していただけるか、併せて検討したい。

答 新型コロナウイルス感染症の対策資材として、住民向けの使い捨てマスク3万枚、手指用及び施設消毒用エタノール、衛生・防護用品に防護服130枚、ゴーグル、感染防止用マスクなどの備蓄は完了している。今後も第二次補正予算による感染症対応地方創生臨時交付金を活用しながら、さらに必要な資材を整備していく。

質 迅速な避難の妨げにならない範囲で、感染症防止対策に有効な物品の持参に協力していただけるか、併せて検討したい。

答 新型コロナウイルス感染症の対策資材として、住民向けの使い捨てマスク3万枚、手指用及び施設消毒用エタノール、衛生・防護用品に防護服130枚、ゴーグル、感染防止用マスクなどの備蓄は完了している。今後も第二次補正予算による感染症対応地方創生臨時交付金を活用しながら、さらに必要な資材を整備していく。



役場や支所の窓口では、現在透明のビニールにて応急対策が取られているが、今後アクリルパーテーションにより対策が施される

Q. 子どもたちの学習や予防について どうケアをしていくのか

A. 必要な授業日数を確保し徹底した感染症対策を講じる



質問 早川議員

**授業不足、どのような対応を
学校内での予防対策は**

●新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、学校教育は2月末から約3ヶ月にわたって臨時休校となり、6月1日より通常登校となった。その間分散登校はあったが、授業日数が45日ほど不足するため、小学6年生と中学3年生は教育課程のうち2割程度を家庭学習でも可能な内容に分類して約20日分確保し、残りを夏休みの短縮や土曜授業で補うことにより学校行事も実施できるとしており、それ以外の学年は、2・3年かけて学習の遅れを取り戻すとしている。

また、平時と異なる状況で子どもにストレスがかかる中、コロナを理由に偏見や差別化などのいじめが発生しやすい状況にあるため、児童生徒への心のケアが必要と感じ



学校では児童生徒がマスクを着用し、距離を取り、送風機を使い窓を開けて換気対策がとられている

質問の背景・ポイント

- 休業が続き、町内の子どもたちへの影響に対するケアが必要。
- 今後の感染予防に対してどう対策するか。

このような状況の中、わが町ではどのような対応を考えているのか。

● 緊急事態宣言が解除され留萌管内の感染者は4人で、その後は確認されていないが、道内では毎日数名の感染が報告されている。今後の学校内での感染予防対策について伺いたい。

答弁 池田教育長



● 夏期休業期間については、苦前小・古丹別小は、休業開始日を7月23日から8月1日に変更して9日間短縮、苦前中は8月7日に変更して15日短く、古丹別中は8月8日に変更し16日間短くなる。

土曜授業は、苦前小で2回古丹別中では7回を予定。また、苦前中では、週3回程度1コマの時間を50分から45分に短縮し7時間授業を実施している。

現計画では必要な授業日数は確保予定だが、再度休業となった場合は、さらなる計画の見直しや、冬季休業の短縮なども考えなければならぬ。

また、学級担任や養護教諭そしてスクールカウンセラーによる注意深い観察の下、心のケアに努める。

● 文部科学省・北海道教育委員会への指針に基づく感染予防対策に加えて、5月22日発出



感染症対策に加えて熱中症対策などにも気配りを行っている

の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」学校の新しい生活様式」の通知を各学校に周知するとともに、給食の配膳や食事の際の注意事項、校内の消毒など、感染症対策に取り組んでいる。

また、感染予防のため、町内外の多くの企業から、マスク・消毒液を寄贈いただいたが、今後手指消毒液及び学校配置用マスクの購入を計画している。

今後も徹底した感染症対策と教育活動を両立させながら、児童生徒が安心して学べる環境づくりに努めていく。

監査委員 農業委員 を選任

今定例会において、任期満了に伴い監査委員及び農業委員が次のとおり選任された。

【苫前町監査委員】

小丹保隆二氏

昭和57年事務補として苫前町役場に奉職、町民課長・農林水産課長・会計管理者を歴任し、平成28年3月に定年退職後、再任用を経て令和元年7月退職。

【苫前町農業委員会委員】

令和2年7月20日から令和5年7月19日まで

村本 隆氏
大矢根琢弥氏
猫島 貴之氏
川端 勝美氏
十亀 一男氏
向野 博氏
柴田 敏文氏
田井 嘉久氏
鈴木 弘和氏
大川 博文氏
伊藤 芳史氏

特集

コロナ対策

総務産業常任委員会

令和2年4月16日

○新型コロナウイルス感染症対策に係る苫前町国民健康保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部改正

○新型コロナウイルスの感染拡大に伴う新日本海地域交流センターの温泉入浴に係る入湯税の6ヶ月間の減免措置

総務産業常任委員会

令和2年5月22日

○新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金

1 新型コロナウイルス感染症予防対策費
手指消毒用アルコールジェ



影響を受けた飲食店の支援策の一つである商店街応援チラシ事業

ル・消毒用アルコール・予防対策用色上質紙・防護服・ゴーグル・使い捨てマスク・消毒液他購入

2 苫前町飲食店応援金

町内に店舗を有する19の飲食サービス事業者に20万円の応援金を支給

3 苫前町中小事業者持続化支援金支給事業

本年1月から12月までのいずれかの月の売上が前年同月比30%以上減少した小売業、宿泊業、飲食業、サービス業、製造業等事業者に1件50万円の支援金を支給

4 遠隔・オンライン学習の環境整備事業
町内小中学校の学習ICT環境整備のための生徒・教員用パソコンを購入

5 苫前町プレミアム地域振興券発行事業補助金
プレミアム率を20%から30%に引き上げて5千セット発行

6 苫前町商店街チラシ事業補助金
小規模事業者等の販売促進を図るためのチラシ作成及び新聞折込費用の支援

林業・木材産業の

成長産業化に向けた施策の

充実・強化を求める意見書

本道の森林は、全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、計画的で着実な山づくりを一層推進するため、森林整備

事業等の財源を十分かつ安定的に確保し、造林事業の地方負担分の起債を可能とする地方債の特例措置の継続及び森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けた、支援措置の充実・強化を図ることを強く要望する。

仮議場での議会風景

新型コロナウイルス感染症対策のため、手指消毒、マスク着用及び議場内の定期的な換気を行っています。

また、仮議場が狭く、密接を避けるため、傍聴人の定員を特例として3人に限定しておりますので、傍聴を希望される方は、事前に議会事務局へご連絡ください。

なお、議会中継は、当面の間休止しております。



現在、消防庁舎2階の消防会議室にて議会が行われている

資源ゴミ収集車の更新

介護保険料減額など議論

総務産業
常任委員会

6月4日
開催

●苦前地区コミュニティセンター開設準備について設置条例を含め協議
●令和元年度ふるさと応援寄附金の実績報告

件数 278件
総額 523万円
●苦前町町税条例等の一部改正

新型コロナウイルス感染症対策に係る徴収猶予、税額控除の特例、固定資産税、軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長

●資源ゴミ収集車の取得
北海道市町村備荒資金組合からの譲受

価格 1785万円
●令和2年度羽幌町外2町村衛生施設組合負担金の増額
昨年5月発生、きらりサイクル工房火災原状回復費用の共済金補填残

応分割負担額 186万円
●苦前町介護保険条例の一部改正

消費税引き上げによる低所得者保険料軽減の拡充
●鳥獣被害防止総合対策事業（電気柵の購入、無償貸与）
6戸、8圃場、5780m

●若年者雇用促進助成金
3事業所で4名
補正後予算額 148万円
●土木事業の補正
補助金の決定に伴う予算補正

宮島橋、詳細設計委託業務
第一中島橋・鳴泉橋橋梁修繕工事
補正額 3014万円
●世帯向け民間賃貸住宅建設
支援事業の予算補正
1棟4戸を予定
補正後予算額 800万円

●苦前小学校教職員住宅建設
1棟2戸
予算額 5110万7千円

●GIGAスクール構想事業
古丹別中学校を除く小中学校3校に高速大容量ネットワーク及び児童生徒用端末103台を整備
事業費 4463万1千円



現在町内で設置されている電気柵、今年度は6戸8圃場に対して無償貸与が予定されている



苦前地区コミュニティセンターと役場庁舎の耐震化工事は順調に進んでいる

第3回 臨時会

5月12日
開催

【補正予算の主な内容】

一般会計補正予算専決処分
●特別定額給付金給付事業
317万円

●苦前町飲食店応援金
20万円×19件 380万円

●補正総額 697万円
●補正後予算額 51億5243万1千円

●一般会計補正予算
●特別定額給付金給付事業補助金 3億110万円
●子育て世帯臨時特別給付事

55億132万5千円

第4回 臨時会

5月26日
開催

【補正予算の主な内容】

一般会計補正予算

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
●感染予防対策消耗品・備品購入費
304万円

●苦前町プレミアム地域振興券発行事業補助金
764万円

●苦前町商店街チラシ事業補助金
145万2千円

●苦前町中小事業者持続化支援金
3000万円

●学校管理費備品購入
216万円

●補正総額 4429万2千円
●補正後予算額 55億132万5千円

業費・事務費補助金
補正総額 350万2千円
補正後予算額 3億460万2千円
54億5703万3千円

議会報発行 特別委員会

3月17・18日
4月15日

第2回定例会議会報編集作業
3月17日
編集内容の検討・確認
3月18日
編集作業
4月15日
レイアウト作業

議会 運営委員会

6月10日
開催

○意見案の取り扱い
6件の要請のうち意見案1件提出。
○付議事件
町長提案
条例3件、予算2件、報告1件、同意12件、その他2件
議員提案
意見書1件、その他1件
○一般質問
2名より2件の通告
○会期
6月18日から19日までの2日間
○その他
クールビズ対応
6月から9月末までの期間
○議会議員名簿の公表

町民アンケート



小林康子さん

旭地区で酪農を経営
2児のお母さん

Q 議会を傍聴したり、議会だよりを読みますか？

A 傍聴したことありませんが、議会だよりは農業とか気になる記事は読んでいます。

Q 議会に対してのイメージは？

A 気軽には行きにくい。ちょっとお堅い感じがします。

Q 女性として議会に期待することは？

A 女性にも身近に感じられるように、女性との話し合いの場があったら良いと思います。

Q どんなことでも構いません、ママさん目線で町に想うことはありますか？

A 昨年開催された子どもにお仕事を紹介する「とままえお仕事フェス」のようなイベントを継続して欲しい。

阿部議員 自治功労表彰



阿部議長に自治功労者表彰が伝達される

この度、北海道町村議会議長会から阿部議長に対し、自治功労者表彰が贈られた。

議員の派遣

今年度の議員の道内外の各種会議及び研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面開催又は中止若しくは延期となっている。

これは、苫前町議会議員として25年以上にわたり地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、6月18日の第2回町議会定例会前に仮議場において、田沢副議長より表彰状が伝達された。

編集後記

『ありがとう！』塞ぎこんでいた町民の皆さんが、笑顔になった、牛乳とホタテ稚貝の消費拡大・住民還元事業。

新型コロナウイルス感染症の影響で消費が落ち込み、先行きが不安になる中、ならばせつかくの生産物を無駄にしないようにと実現した。企画してくださった農協・漁協・商工会の職員の皆さんの行動は、大いに元気を与えた。これを機に町へくり出す住民の姿も見られるようになった。

肝心なことは、慎重さを忘れることなく、思い切った行動に移すこと。もちろん色んなリスクがあったり、批判があったり、時には誹謗中傷なども。矛盾だらけの世界の中で、いかに自分らしさや思いを貫くことができるか。そうすること、仲間や協力者、パートナーの存在を改めて知り、世の中の一つの歯車として機能することでしょう。これからの厳しい未来を乗り越えるために、苫前町らしさを確立し、ひと際輝きを放ち、幸福感を皆さんで共有できるよう頑張っていきたいと思います。

文責／西 大志

苫前町デイサービスセンター利用者の共同作品

『なつの思い出』

若かりしの夏の思い出をクレヨンで描きました。



『Welcom to 苫前デイ』

ペットボトルのキャップで「welcome to 苫前デイ」を表現しました。



『下り藤』

折り紙で下り藤を作りました。



苫前町生きがいデイサービスセンター利用者の共同作品

『春夏秋冬』

フェルトを切り、重ね張りで四季を表現しました。



『ひまわり』

毛糸を束ね貼り絵でひまわりを描きました。



『アレンジフラワー』

折り紙でアレンジフラワーを作りました。



「広報とままえ」に皆様からの声をお待ちしております。

身近な珍しい出来事、珍品、趣味、作品などのほか広報誌に対する意見・要望などもお寄せいただければ幸いです。

お問合せ 総合政策室総合政策係 ☎：0164-64-2212 FAX：0164-64-2142

新型コロナウイルス感染防止にご協力をおねがいします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします！

ご自身の症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「新北海道スタイル」はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きまりをとって



テイクアウトやデリバリーも

	電話番号	開設時間
体調についての相談 ○苫前町保健福祉課	専門窓口ではありません 0164-64-2215	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○留萌保健所	0164-42-8310	平日 8:45~17:30
○北海道保健福祉部 健康安全局地域保健課	011-204-5020	24時間
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)